

①学習課題（中学校3年生）



【国語】

<内容>

○教科書の「月の起源を探る（P44～P50）」を読んで、文章の内容や説明の仕方について考えたことを家の人に伝えてみよう。（前週からの継続）

<取り組み方>

① 「親子か兄弟か、それとも他人か」の段落を読んで、「月の起源（月がどのようにできたのか）」の古典的仮説である「分裂説」「共成長説」「捕獲説」について、次の観点からまとめてみよう。

- ・どのような説か？
- ・別名は何というか？
- ・なぜ、その説は否定されたのか？
- ・否定された理由として、一番大事だと思う一文を選び、書きぬいてみよう。

② 「衝突から月へ」と「月を作る実験」の段落を読んで、「巨大衝突説」を、次の観点からまとめてみよう。

- ・どのような説か？ 「～説だ」という一文を探してみよう。
- ・今までの説より優れたところはどこか？
- ・実際に実験できないところをどのように確かめたのだろうか？
 - ・何によって、何段階に分けて検証されたかな。
 - ・それぞれ「〇〇の実験」と表現できるかな。

③ 月がどのようにして生まれたのか説明するために、筆者はどのような工夫をしているか、自分の考えを書き出してみよう。

- ・説明の順番は、どうかな？
- ・図を用いている点は、どうかな？
- ・わかりやすい言葉への言い換え、何かへの例えという点は、どうかな？

④ 文章全体の感想や③で考えたことを家の人に伝えてみよう。

※①～③に取り組む中で気付いたことや考えたことについて、取組シートに記録しておこう。

※④について、家の人に伝えることが、どうしても難しい場合は、目の前に家の人がいると想像して、自分の考えを声に出して説明するということでもかまいません。

【社会】

＜内容＞

敗戦後、日本の人々と社会はどのような状況だったのでしょうか、調べたり考えたりしたことを、取組シートやノートにまとめてみよう。

＜取り組み方＞

- (1)教科書 P238 の本文や資料①～③を参考に、GHQの改革の指示を受けて、日本政府はどのようなことを行ったか説明してみよう。
- (2)教科書 P238～239 の本文や④～⑥を参考に、敗戦直後、日本の人々はどのような暮らしをしていたのか調べてまとめよう。

＜学習のヒント＞

- (2)「日本国内にいた人々」と「海外にいた人々」に分けて調べてみましょう。

【数学】

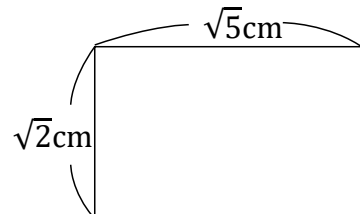
<内容>

根号をふくむ式の乗法・除法を考えよう。

～(教科書 P55) $\sqrt{2} \times \sqrt{5} = \sqrt{10}$ は正しいといえるだろうか?～

<取り組み方>

- ① 右の図は、縦 $\sqrt{2}\text{cm}$ 、横 $\sqrt{5}\text{cm}$ の長方形です。 $\sqrt{2}$ 、 $\sqrt{5}$ の近似値から、およその面積を求めてみましょう。
(電卓を使いましょう。)
- ② ①で出した値と、 $\sqrt{10}$ の近似値を比べてみましょう。
(電卓を使いましょう。)
- ③ $\sqrt{2} \times \sqrt{5}$ と $\sqrt{2 \times 5}$ が等しいといえるか、確かめる方法を考えて、「取組シート」やノートに書いてみよう。(家の人に説明しても良いです。)
- ④ $\frac{\sqrt{2}}{\sqrt{3}} = \sqrt{\frac{2}{3}}$ であることを、③と同じようにして確かめてみよう。
- ⑤ 根号をふくむ数の積と商について、成り立つことをまとめてみよう。
- ⑥ 教科書 P56 の問2をやってみよう。



<学習のヒント>

- ① $\sqrt{2} \times \sqrt{5}$ を電卓で計算するときは、「2」「√」「×」「5」「√」「=」の順番で押すと計算結果が出てくるよ。
- ③ $(\sqrt{2} \times \sqrt{5})^2 = 2 \times 5 \dots \textcircled{7}$ になることを計算して確かめてみよう。どんな計算法則を使うとよいかな。
- $\sqrt{2}$ は2乗したら2になる数(のうち正の方)を表しているので、 $(\sqrt{2})^2 = 2$ になるね。
- 次に、 $\textcircled{7}$ の式の意味を考えてみよう。 $\sqrt{2} \times \sqrt{5}$ を2乗すると 2×5 になるということは、 $\sqrt{2} \times \sqrt{5}$ は 2×5 の(正の)平方根ということになるね。
- ④ $(\frac{\sqrt{2}}{\sqrt{3}})^2 = \frac{2}{3} \dots \textcircled{8}$ になることを計算して確かめてみよう。このとき、 $\textcircled{8}$ の式の意味を考えてみよう。
- ⑤ まとめ方が分からないときは、教科書 P55 の重要を参考にしよう。
- ⑤ 問2の(3)のように、 $\sqrt{a} \times \sqrt{b}$ は、 $\sqrt{a} \sqrt{b}$ と書くこともあります。

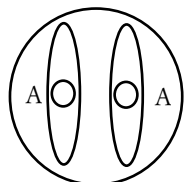
【理科】

<内容>

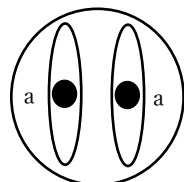
◆メンデルのエンドウを用いた実験の結果を、遺伝子モデルを使って表してみよう。

～エンドウの遺伝子の示し方～


- ・エンドウの種子を丸くする遺伝子をA、しわにする遺伝子をaとする。
- ・丸い種子をつくる純系には、AAのように、遺伝子が対になって存在していると考え。同様に、しわのある種子をつくる純系がもっている遺伝子の対はaaと考える。（図参照）



丸い種子をつくる
純系のモデル



しわの種子をつくる
純系のモデル

〔  は染色体を、○や●はその中にある遺伝子を表している。 〕

<取り組み方>

- ① 丸い種子をつくる純系の生殖細胞と、しわの種子をつくる純系の生殖細胞を、それぞれモデルを使って表してみましよう。
- ② 「分離の法則」とはどのような法則か、自分の言葉でまとめてみましよう。
- ③ 丸い種子をつくる純系と、しわの種子をつくる純系をかけ合わせると、どのような子どもができるでしょうか。モデルを使って表してみましよう。

<学習のヒント>

- ・教科書 P19～21 を参考にしましよう。
- ・下記のページを参考にするのもよいでしよう。

『 NHK for School 10min. ボックス「遺伝と遺伝子」 』

https://www.nhk.or.jp/rika/10min_rika2/?das_id=D0005110135_00000

【英語】

<内容1>

◆教科書 P18 Program 2 ②の Basic Dialog を読んで、次のことに取り組みましょう。

（教科書 P111 の巻末資料 1 で確認ができます。）

<取り組み方> 2種類の学習方法のどちらかを選択しましょう。

★音声を聞きながら取り組む課題です。

①右のQRコードから Program 2 ②の Basic Dialog（教科書 p18）の音声を聞きましょう。※QRコードが読み取れない場合は下記URLを入力してください。



http://www.kairyudo.co.jp/contents/05_kyoiku/support/chu/eigo/jidoseito/202004.htm

②どんな場面で、どんな内容の話をしているのかを考え、音声をまねして読みましょう。

★音声がなくても取り組むことができる課題です。

①どんな場面で、どんな内容の話をしているのか、考えてみましょう。

②青色・オレンジのそれぞれのパートになりきって、セリフのどの部分を相手にしっかり伝えるよう工夫したらよいかを考えて読んでみましょう。

<内容2>

教科書 P19 Program 2 ②の英文は、太郎からリサに届いた手紙です。写真や絵などを見ながら手紙を読んで取り組みましょう。

<取り組み方>

③次の質問に日本語か英語で答えましょう。

1) Look at the two girls on page 19. They look happy. Why are they happy?

2) What sightseeing spots are there in Kagoshima?

④手紙の内容について説明してみましょう。

いくつかのキーワード（例：忙しい、鹿児島、観光場所、桜島、活火山、案内）などを入れて、「取組シート」または家にあるノートに書いてみましょう。

⑤**挑戦問題** ★オリジナル動画を見て取り組む問題です。

※右のQRコードが読み取れない場合は下記URLを入力してください。→

<https://youtu.be/idyuuWzJORM>

A L Tの先生のスピーチを聞いて、<1><2>に取り組みましょう。

<1>分かったことをメモしてきましょう。

「札幌に来たのはいつ?」「おすすめの観光スポットはどこ?」「見どころは?」

<2>スピーチを参考にして、札幌の他の観光スポットについて英語で話したり、ノートに書いたりしてみましょう。



<学習のヒント>

■学習補助教材動画を配信しています。必要に応じてご活用ください。

小学校、中学校で共通して学習する内容を紹介しています。

http://www.city.sapporo.jp/kyoiku/shido/english_hojyo.html

<配信内容>

「名前の書き方」「アルファベットの大文字・小文字」

「月」「序数（日付）」「食べ物」「スポーツ」「国」「色」など



※「取組シート（外国語）」は、札幌市教育委員会ホームページからダウンロードすることができます。

動画の解説もあります



【 保健体育 】

＜内容＞「体づくり運動」でねらいの異なる4つの運動に取り組んだことを基にして運動の計画を作成し、実践してみよう。

＜取り組み方＞

動画 URL <https://youtu.be/pMAbhDazzTY>

動画とイラストを参考に関節や筋肉の動きにあった運動を選んでやってみよう。

③【力強い動き】＜6月1日～5日＞

今週はココ

繰り返すことのできる最大の回数などを手がかりに、無理のない運動の強度と反復回数を選んで行おう。

重い物で
二人組で
自体重で

自己の体重や抵抗を
負荷として、それらを動かしたり移動させたりして、力強い動きを高めよう。

☞力強い動き ※やってみた運動を書いてください

☞自分に合った運動の強度にするための工夫を書いてみよう。例：フロントランジで力強く跳ねるように戻る。

※今週は力強い動きについて行いました。
来週以降④⇒⑤と進んでいきます。

＜学習のヒント＞

- 力強い動きができるようになったら、運動の強度を調整して挑戦してみよう。
- 室内で行う場合も安全に留意して行いましょう。

①【体の柔らかさ】＜5月18～22日＞

どの部位を解しているかを意識しながら、可動範囲を徐々に広げるような、負荷の少ない動的な運動から始めよう。

体の各部位を前もって緊張したり、意識的に解したりして、可動範囲を広げよう。

リズミカルに曲げ伸ばし
ゆっくり10秒キープ

②【巧みな動き】＜25日～29日＞

ゆっくりした動きから素早い動き、小さいから大きい、弱いから強い、易しい動きから難しい動きへと発展させよう。

動きに対応してタイミングよく動く、バランスをとる、リズミカルに動く、力を調節して素早く動く能力を高めよう。

様々な動作
様々な用具
様々な空間

今後の見通しです。
今週はやらなくていいです。

④【動きを持続する能力】

心拍数や疲労感などを手がかりにして、無理のない運動の強度と時間を選んで行うようにしよう。

1つ又は複数の運動を一定の時間連続して行ったり、回数を反復したりして、動きを持続する能力を高めよう。

1つの種目で
複数の種目で

⑤自分なりに効率よく行う運動やバランスよく高める運動の組み合わせ方を見付けよう。

■①～④の中から2つを選ぼう

--	--

■運動後に実感した効果を考えてみよう

--